

いきいき 地域から
総合振興局・振興局の話題をお届けします。

上川総合振興局
おいでよ! 天空の園・松山湿原の森プロジェクト
上川北部の美深町にある松山湿原は、環境省から「生物多様性の観点から重要度の高い湿地」に指定され、その景観や貴重な植生から町の重要な観光資源となっています。この湿原の魅力により多くの人に伝えるため、散策ツアーや学校での森林教室の実施のほか、散策路や案内看板などの整備を進め、ウェブサイトなどでも情報発信しています。ぜひお越しください。

上川総合振興局 松山湿原 検索 ▶▶ 北部森林室 ☎(01656)2-1726

渡島総合振興局 「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産推薦候補に選定!
7月30日に開催された文化庁文化審議会において、「北海道・北東北の縄文遺跡群」が世界文化遺産推薦候補に選定されました。この縄文遺跡群は、津軽海峡を挟んで4道県に点在する計17遺跡から構成される考古学的遺跡群で、渡島地域では函館市の大船遺跡と垣ノ島遺跡があります。今後、2021年の世界文化遺産登録の実現に向け、準備を進めていきます。

函館市大船遺跡 北海道・北東北の縄文遺跡群 検索 ▶▶ 環境生活課 ☎(0138)47-9435

NEWS イベントニュース 今月開催される世界的なイベントを紹介します。

G20観光大臣会合が倶知安町で開催されます
●開催日/10月25日(金)・26日(土)
●会場/倶知安町「ニセコHANAZONOリゾート」
世界20カ国・地域で構成されたG20とは、Group of Twentyの略。正式名称は「金融・世界経済に関する首脳会合」です。
マクロ経済※や貿易のみならず、世界経済に大きな影響を与える開発、気候変動・エネルギー、保健、テロ対策、移民・難民問題など、地球規模の課題についても議論されます。
ことしは日本が初めて議長国を務め、大阪市でのサミットをはじめ、国内8都市で関係閣僚会合を開催。倶知安町においてG20観光大臣会合が開かれ、観光分野の世界的課題について議論される予定です。*政府、企業、家計を一括りにした、経済社会全体の動きのこと。

世界へ北海道の食の魅力をPRする「まるしえ20(twenty)」第3弾
G20観光大臣会合の開催をPRするとともに、北海道が誇る食の魅力を発信するフェア「まるしえ20」を3回にわたって開催。後志管内をはじめ、道内の特産品や道産食材を活用した料理を、これまでニセコオータムフードフェスティバル会場(9/12~15)やニセコ高橋牧場(10/4~6)で提供してきました。
その第3弾として、10月25日(金)から3日間、ヒルトンニセコビレッジのロビーにて特産品の販売を行います。詳しくは、下記ウェブサイトをご覧ください。

G20観光大臣会合 検索 ▶▶ G20観光大臣会合実行委員会事務局 ☎(011)204-5159

2020.4.24 民族共生 象徴空間 ウポポイ
民族共生 象徴空間 オープン

知りたい! ふれたい! アイヌ文化
さまざまなアイヌの伝統や風習、情報などを発信します。

アイヌの伝統料理「オハウ」や「シト」とは?
アイヌの人々の主食に「オハウ(汁物)」があります。海水の塩味を生かし、動物の肉や魚、きのこや山菜類を煮込んだ具たくさんスープです。
北海道の冬は寒さが厳しいため、干し肉や干し魚、乾燥させた山菜やオオウバユリの球根を利用した保存食は欠かせませんでした。また、料理にコクや甘み、満腹感を与えるために、アザラシ、熊、サメ、タラなど、動物や魚類の脂を調味料として使ってきました。
イナキビやモチアワなどが原料の「シト(団子)」は、冠婚葬祭や先祖供養の際に作られ、狩りに持参する弁当や土産にもなりました。
アイヌの人々にとって四季折々の野生植物や動物、魚介類は重要な食材ですが、枯渇しない狩猟や採取を心がけていたそうです。詳しくはアイヌ民族文化財団の右記ウェブサイトをご覧ください。

白老町ポロト湖畔に誕生するアイヌ文化復興・創造の拠点
「ウポポイ(民族共生象徴空間)」の入場料、休業日などが決まりました。
●入場料/大人(個人)1,200円、高校生(個人)600円、中学生以下無料
●休業日/月曜日(祝休日の場合はその翌日以降)および年末年始(12月29日~1月3日) ウポポイ 検索 ▶▶

エゾシカ肉のオハウ
ウポポイPRキャラクター トウレツポん

おいしい! 道産品プレゼント! 抽選で30名様

函館米穀(株)の令和元年産新米「北海道産ふっくりんこ」(5kg)をプレゼント!

次のアンケートに答えて道産品を当てよう!
あなたの防災または災害に関する情報の入手方法は?(複数回答可)
①道庁からの配信メール ②防災アプリ ③新聞
④テレビ・ラジオ ⑤インターネット(SNSを含む)

●応募方法: アンケートの答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本紙への意見・感想を記入の上、ハガキまたはウェブサイトでご応募ください。当選の発表は発送をもってかえさせていただきます。
●応募期限: 11月19日(火)必着
応募いただいた方の個人情報は、当プレゼントの発送以外には使用いたしません。
●応募先 〒060-8588(住所不要) 北海道広報広聴課「広報紙11月号 おいしい道産品プレゼント!」係
広報紙ほっかいどう 検索 ▶▶

●掲載記事の関連ページ、広報紙アンケート結果、広報紙のバックナンバーなどの閲覧も上記からアクセスできます。*8月号のプレゼントには、1,699件の応募をいただきました。

北海道の人口	総人口	男	女	*人口は毎月公表される統計資料に基づき直近のデータを掲載しています。
令和元年7月末	5,278,629人	2,493,011人	2,785,618人	
前年同月比	36,325減	17,211減	19,114減	

次号のお知らせ 12月号は11月20日(水)に配布開始の予定です。 発行/北海道総合政策部知事室広報広聴課 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目 ☎(011)204-5110 FAX(011)232-3796

広告

※この広告は、広告主の責任において北海道が掲載しているものです。